

平成19年度
 児童デイサービス 共通評価項目（利用者調査）

共通フレーム	共通評価項目	標準調査票 質問文	関連する事業評価項目	
サービスの提供	1	身体の機能や健康の維持・促進は十分に行われているか	運動遊びを通じて運動発達の促進や健康の維持が十分に行われていますか	6-4-1
	2	子どもの発達に合わせた豊かな感性を育む支援が行われているか	お子さんの発達に合わせた豊かな感性を育む活動・遊び等が行われていますか	6-4-1
	3	社会性(人と人との関わり合いやルール等)を学ぶ支援が行われているか	人と人との関わりやルール等、社会性を学べるような活動が行われていますか	6-4-1
	4	子どもの様子や支援の内容についての十分な説明があるか	成長ぶりや支援の内容等、お子さんの様子について十分な説明がありますか	6-4-5
	5	子どもの進路相談への対応は十分行われているか	進路を考えるとときに、職員が適切な情報を提供し、十分に相談に乗ってくれますか	6-4-5
	6	保護者の精神的サポートへの取り組みは十分か	保護者間交流の機会や子育てに関する情報提供など、保護者の精神的なサポートへの取り組みは十分ですか	6-4-5
	7	子どもの体調変化への対応(処置・連絡)などは十分か	発熱やけがなどの処置、保護者への連絡などの体調変化への対応は十分ですか	6-4-3
利用者個人の尊重	8	サービス提供にあたって、利用者のプライバシーは守られているか	他の人に知られたくないことや秘密などプライバシーが守られていますか	6-5-1
	9	一人ひとりの子どものよいところを見つけて伝えてくれるか	職員は、お子さんの良いところや個性を見つけて保護者に伝えてくれますか	6-5-2
	10	職員の対応は丁寧か	職員は、お子さんに丁寧に接していると思いますか	6-5-2
個別の計画	11	個別の目標や計画を作成する際に、子どもや保護者の状況や要望を聞かれているか	お子さんの目標・計画を作るとき、職員はお子さんや保護者の状況や要望を聞いてくれましたか	6-3-1
	12	【個別の目標や計画について説明を受けた方に】 個別の目標や計画に関しての説明はわかりやすかったか	お子さんの目標・計画についての説明はわかりやすかったですか	6-3-2
利用前の対応	13	【過去1年以内に利用を開始し、利用前の説明を受けた方に】 サービス内容や利用方法の説明はわかりやすかったか	サービス内容や利用方法などについての説明はわかりやすかったですか	6-2-1
不満・要望への対応	14	不満や要望を事業所(施設)に言いやすいか	不満や要望を職員に言いやすいですか	3-1-1
	15	利用者の不満や要望はきちんと対応されているか	職員は不満や要望にきちんと対応してくれますか	3-1-1
	16	第三者委員など外部の苦情窓口にも相談できることを知っているか	困ったことを第三者委員などに相談できることを知っていますか	3-1-1

平成19年度 共通評価項目(6. サービス提供のプロセス)
児童デイサービス

1 サービス情報の提供

1 保護者等に対してサービスの情報を提供している

- 1 保護者が入手できる媒体で、保護者に事業所の情報を提供している
- 2 保護者の特性を考慮し、提供する情報の表記や内容をわかりやすいものになっている
- 3 事業所の情報を、行政や関係機関等に提供している
- 4 保護者の問い合わせや見学の見学があった場合には、個別の状況に応じて対応している

2 サービスの開始・終了時の対応

1 サービスの開始にあたり保護者に説明し、同意を得ている

- 1 サービスの開始にあたり、基本的ルール、重要事項等を保護者の状況に応じて説明している
- 2 サービス内容や利用者負担金等について、保護者の同意を得るようにしている
- 3 サービスに関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している

2 サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援している

- 1 サービス開始時に、子どもの支援に必要な個別事情や要望を決められた書式に記録し、把握している
- 2 利用開始直後には、子どもの不安やストレスを軽減するよう配慮している
- 3 サービス利用前の生活をふまえた支援をしている
- 4 サービスの終了時には、子どもや保護者の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援をしている

3 個別状況に応じた計画策定・記録

1 定められた手順に従ってアセスメントを行い、子どもの課題を個別のサービス場面ごとに明示している

- 1 子どもの心身状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し、把握している
- 2 子どもや保護者のニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している
- 3 アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている

2 保護者の希望と関係者の意見を取り入れた個別の支援計画を作成している

- 1 計画は、子どもの様子や保護者等の希望を尊重して作成、見直しをしている
- 2 計画を保護者にわかりやすく説明し、同意を得ている
- 3 計画は、見直しの時期・手順等の基準を定め、必要に応じて見直ししている
- 4 計画を緊急に変更する場合のしくみを整備している

3 子どもに関する記録が行われ、管理体制を確立している

- 1 子ども一人ひとりに関する情報を過不足なく記載するしくみがある
- 2 計画に沿った具体的な支援内容と、その結果子どもの状態がどのように推移したのかについて具体的に記録している

4 子どもの状況等に関する情報を職員間で共有化している

- 1 計画の内容や個人の記録を、支援を担当する職員すべてが共有し、活用している
- 2 申し送り・引継ぎ等により、子どもに変化があった場合の情報を職員間で共有化している

4 サービスの実施

1 個別の支援計画に基づいて自立(自律)に向けたさまざまな取り組みを行っている

- 1 個別の支援計画に基づいて支援を行っている
- 2 子どもの特性に応じて、コミュニケーションのとり方を工夫している
- 3 子どもの発達や就学のために必要なさまざまな活動を行っている
- 4 地域の関係機関(保育園、幼稚園、小学校、福祉関係機関等)と連携をとりながら支援を行っている

2 子ども一人ひとりの状況に応じて生活上に必要な支援を行っている

- 1 排泄の支援は、子ども一人ひとりの健康状況や身体機能に合わせて行っている
- 2 身の回りのことは自分で行えるよう、働きかけや必要な介助をしている
- 3 [送迎を実施している事業所のみ]
送迎は、子どもと保護者の状況に応じて行っている

3 子どもの健康を維持するための支援を行っている

- 1 子どもの健康状態や服薬に関して、保護者から必要な情報を収集している
- 2 子どもの服薬管理は誤りがないようチェック体制を整えている
- 3 子どもの体調変化(発作等の急変を含む)に、速やかに対応できる体制を整えている

4 子どもの自主性を尊重し、デイサービスでの生活が楽しく快適になるような取り組みを行っている

- 1 子どもの状況や希望に沿って生活を楽しめるような取り組みを行っている
- 2 室内は、子どもの状況に応じて、快適で落ち着ける環境・空間にしている

5 事業所と保護者との交流・連携を図っている

- 1 自宅での生活を含め、子育ての不安や悩みなど、保護者からの相談に応じる体制を整えている
- 2 行事やイベントの実施は、保護者の要望を反映する取り組みがある

6 地域との連携のもとに子どもの生活の幅を広げるための取り組みを行っている

- 1 地域の情報を収集し、子ども一人ひとりの状況に応じて提供している
- 2 必要に応じて、子どもが地域の資源を利用し、多様な体験ができるよう支援している

